



第1回非鉄製錬学 Web 討論会

Web Conference on Non-ferrous Extractive Metallurgy

日時： 2020年9月25日(金) 14:00-17:20

主催 京都大学 大学院工学研究科 材料工学専攻 非鉄製錬学講座
共催 (一社) 資源・素材学会 協賛 (公社) 電気化学会 溶融塩委員会

テーマ： 濡れ性

■趣旨説明 (14:00–14:05)

■講演

1. (14:05–15:35)

「撥水性固体表面での水滴の動的挙動」

東京工業大学 中島 章 教授

2. (15:50–17:20)

「固体基板の溶融金属および酸化物に対する高温濡れ性」

九州大学 齊藤 敬高 准教授

=====
■場所：

[Zoom にて配信](#)

事前に申込者へ URL をお送りいたします

■事前申し込み：

当日正午までに、所属とお名前について、
下記メールアドレスまで申し込みください。

研究室でまとめて申込いただけますと助かります。

■参加費：

無料

■問い合わせ先：

京都大学 大学院工学研究科 材料工学専攻
非鉄製錬学講座 安田 幸司
yasuda.kouji.3v@kyoto-u.ac.jp

=====

撥水性固体表面での水滴の動的挙動

□概要

撥水性には表面（界面）エネルギーバランスやその限界を表す熱力学的指標である“静的撥水性”と、時間の概念を伴う速度論的指標である“動的撥水性”に大別される。動的濡れ性は撥水性固体表面からの水滴の除去性や液体の移送における省力化、あるいは流体を用いた新規デバイス設計と関係付けられる点が多く、工学的にも重要である。本講演では固体表面の動的撥水性に焦点を当て、講演者の検討内容を交えて紹介する。

講師： 中島 章



東京工業大学 物質理工学院

教授

Ph. D.

HP: <http://www.rmat.ceram.titech.ac.jp/index.html>

E-mail: nakajima.a.aa@m.titech.ac.jp

□講師略歴

- 1985年 東京工業大学 無機材料工学科卒業
- 1987年 東京工業大学大学院 無機材料工学専攻修士課程修了
- 1987年 日本鉱業株式会社（現 JXTG エネルギー）入社
- 1997年 ペンシルバニア州立大学大学院 材料科学専攻博士課程修了
- 1998年 東京大学先端科学技術研究センター、寄付研究部門教官
- 2000年 株式会社先端技術インキュベーションシステムズ取締役
- 2003年 東京工業大学 助教授
- 2004年-2007年 KAST（現 KISTEC）「ナノウェットティング」プロジェクト
研究リーダー
- 2009年 東京工業大学 教授、現在に至る

固体基板の熔融金属および酸化物に対する 高温濡れ性

□概要

パイロメタラジーによる各種基盤金属材料の生産プロセスにおいては、製品である金属や副生するスラグ・マットの高温融体と各種耐火物や炭材、さらには精錬工程で生成した非金属介在物等の固体の界面が必ず存在する。これらの高温界面における移動、反応および凝集分離等の現象には深く濡れ性が関与しているが、精度良く接触角や界面エネルギーを測定した例は多くない。本講演では高温下における固体の融体に対する濡れ性評価法および評価例について概説する。

講師： 齊藤 敬高



九州大学 大学院工学研究院 材料工学部門
准教授
博士(工学)

E-mail: saito.noritaka.655@m.kyushu-u.ac.jp

□講師略歴

2004年	日本学術振興会特別研究員 DC2
2005年	九州大学大学院工学府物質プロセス工学専攻博士後期課程修了 博士(工学) 学位取得
2005年	日本学術振興会特別研究員 PD
2006年	九州大学大学院工学研究科 講師
2008年	米国カリフォルニア大学バークレー校 博士研究員
2009年	九州大学大学院工学研究院 准教授、現在に至る